

今回の補正予算は、国の「好循環実現のための経済対策」に呼応し、公共事業等の速やかな執行を図るとともに、緊急雇用創出事業臨時特例基金等への積立てを行うこととした。また、歳入歳出について現段階における見込みにより精査を行い、今後の財政運営の安定に資するため、財政調整的基金の涵養を図ることとして編成したものである。

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	▲ 46 億	4,124 万円	
うち経済対策分	146 億	1,035 万円	
通常分	▲ 192 億	5,159 万円	
2 補正後累計	7,748 億	5,777 万円	
【24年度2月補正後予算額	8,022 億	5,051 万円	比 96.6%】

3 補正の財源

(1) 県税	100 億円	
(2) 地方譲与税	35 億円	
(3) 地方交付税	20 億	2,932 万円
(4) 分担金及び負担金	▲ 8 億	2,498 万円
(5) 国庫支出金	80 億	7,942 万円
(6) 繰入金	▲ 94 億	8,710 万円
(7) 繰越金	63 億	6,879 万円
(8) 諸収入	▲ 50 億	4,971 万円
(9) 県債	▲ 193 億	3,400 万円
(10) その他		7,702 万円

※ 25年度末県債残高見込み 1兆 1,128 億 7,927 万円
 (臨時財政対策債除く 6,458 億 7,671 万円)

4 歳出の主な内容

・職員費	▲ 10,345 百万円
・退職手当	▲ 1,538 百万円
・公債償還費	▲ 3,005 百万円
・税交付金等	2,267 百万円
・基金積立金	26,694 百万円
・県単貸付金	▲ 1,491 百万円
・公共事業費	3,895 百万円
・建設事業費	▲ 4,726 百万円
・災害復旧事業費	▲ 2,410 百万円
・直轄事業負担金	▲ 4,199 百万円 など